

計画の名称	快適な生活環境と美しい水環境を創造するやまぐちの下水道整備の推進			重点配分対象の該当
計画の期間	平成25年度～平成29年度（5年間）	交付対象	山口県、周防大島町、田布施町、平生町	
計画の目標				

周防大島町のきれいな海を守るため、下水道の整備を促進し水質の保全を図る。  
 下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを創出して良好な水環境及び潤いのある都市環境を創造する。  
 集中豪雨の多発や都市化の進展に伴う被害リスクの増大に対し、水害に強い都市を作るとともに、安心安全な市民生活の確保を図る。  
 汚水量増加に対応し、快適な生活環境を継続する。

計画の成果目標（定量的指標）

- ①下水道全体計画の整備率（周防大島町久賀・大島処理区）を0%（H25）から8.4%（H29）に増加させる。
- ②下水道処理人口普及率（田布施町）を42.7%（H25）から48.2%（H29）に増加させる。
- ③雨水整備率（10年確率）（田布施町中央排水区・平田川排水区）を0%（H25）から3.0%（H29）に増加させる。
- ④下水道処理人口普及率（平生町）を56.4%（H25）から60.3%（H29）に増加させる。
- ⑤計画期間内に上位計画（山口県）を策定する。

定量的指標の定義及び算定式

①	下水道全体計画の整備率（周防大島町久賀・大島処理区） 下水道全体計画のうち整備済み面積（ha）／下水道全体計画区域面積（ha）	定量的指標の現況値及び目標値			備考
		当初現況値 （H25当初）	中間目標値 （H27末）	最終目標値 （H29末）	
		0.0%	—	8.4%	
②	下水道処理人口普及率（田布施町） 下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）	42.7%	—	48.2%	
③	雨水整備率（10年確率）（田布施町中央排水区・平田川排水区） 整備済み面積（ha）／中央排水区・平田川排水区の排水面積（ha）	0.0%	—	3.0%	
④	下水道処理人口普及率（平生町） 下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）	56.4%	—	60.3%	
⑤	上位計画策定率（山口県） 策定件数（数）／全策定数（数）	0.0%	—	100.0%	

事後評価

実施体制、実施時期 事後評価												
実施体制						実施時期						
土木建築部評価システム検討委員会にて、事後評価を実施						交付期間の最終年度						
						公表の方法						
						山口県ホームページに掲載						
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	4,594 百万円	A	4,576 百万円	B	0 百万円	C	18 百万円	D	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.4%

A 下水道事業																						
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考					
									H25	H26	H27	H28	H29									
久賀・大島処理区																						
A1-1-2	下水道	一般	周防大島町	直接	—	久賀・大島処理区汚水枝線	23.6ha	周防大島町						498	—	—	①					
A1-1-3	下水道	一般	周防大島町	直接	—	設計委託費	委託費	周防大島町						228	—	—	①					
A1-4-3	下水道	一般	山口県	直接	—	久賀大島浄化センター（2,080m3/日）	処理場建設工事	周防大島町						766	—	—	①					
A1-4-4	下水道	一般	山口県	直接	—	久賀・大島処理区汚水幹線	幹線管渠工事	周防大島町						876	—	—	①					
A1-4-5	下水道	一般	山口県	直接	—	設計委託費	委託費	周防大島町						468	—	—	①					
田布施川処理区																						
A1-2-1	下水道	一般	田布施町	直接	—	田布施川処理区汚水枝線	30.0ha	田布施町						249	—	—	②					
A1-2-2	下水道	一般	田布施町	直接	—	田布施川処理区汚水管他	調査・詳細設計等	田布施町						40	—	—	②					
A1-2-3	下水道	一般	田布施町	直接	—	中央排水区他	A=8.1ha	田布施町						220	—	—	③					
A1-2-4	下水道	一般	田布施町	直接	—	中央排水区他雨水管他	調査・詳細設計等	田布施町						51	—	—	③					
A1-2-6	下水道	一般	田布施町	直接	—	平田川排水区雨水管他	調査・詳細設計等	田布施町						29	—	—	③					
A1-3-1	下水道	一般	平生町	直接	—	田布施川処理区汚水幹線	L=1.0km	平生町						153	—	—	④					
A1-3-2	下水道	一般	平生町	直接	—	田布施川処理区汚水枝線	12.0ha	平生町						255	—	—	④					
A1-3-3	下水道	一般	平生町	直接	—	田布施川処理区汚水管他	調査・詳細設計等	平生町						27	—	—	④					
A1-4-1	下水道	一般	山口県	直接	—	田布施川流域下水道浄化センター	処理場増設工事	田布施町						668	—	—	②、④					
A1-4-2	下水道	一般	山口県	直接	—	上位計画策定	調査、計画策定	田布施町他						48	—	—	⑤					
合計												4,576										

B 関連社会資本整備事業（該当なし）																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考	
									H25	H26	H27	H28	H29					
合計																		

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H25	H26	H27	H28	H29		
C-2-2	下水道	一般	田布施町	直接	—	田布施川処理区汚水管他	調査・詳細設計等	田布施町						15	②
C-3-1	下水道	一般	平生町	直接	—	田布施川処理区汚水枝線	0.4ha	平生町						3	④
合計												18			
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考	
C-2-2	基幹事業（A1-2-2）である管渠に接続する枝線整備の実施設計を行うことにより、未普及地区の一体的解消を図り、普及率の早期増加に努める。														
C-3-1	基幹事業（A1-3-1,2）である管渠に接続する枝線整備を一体的に行うことにより、未普及地区の一体的解消を図り、普及率の早期増加に努める。														

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業（該当なし）															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H25	H26	H27	H28	H29		
合計															
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考	

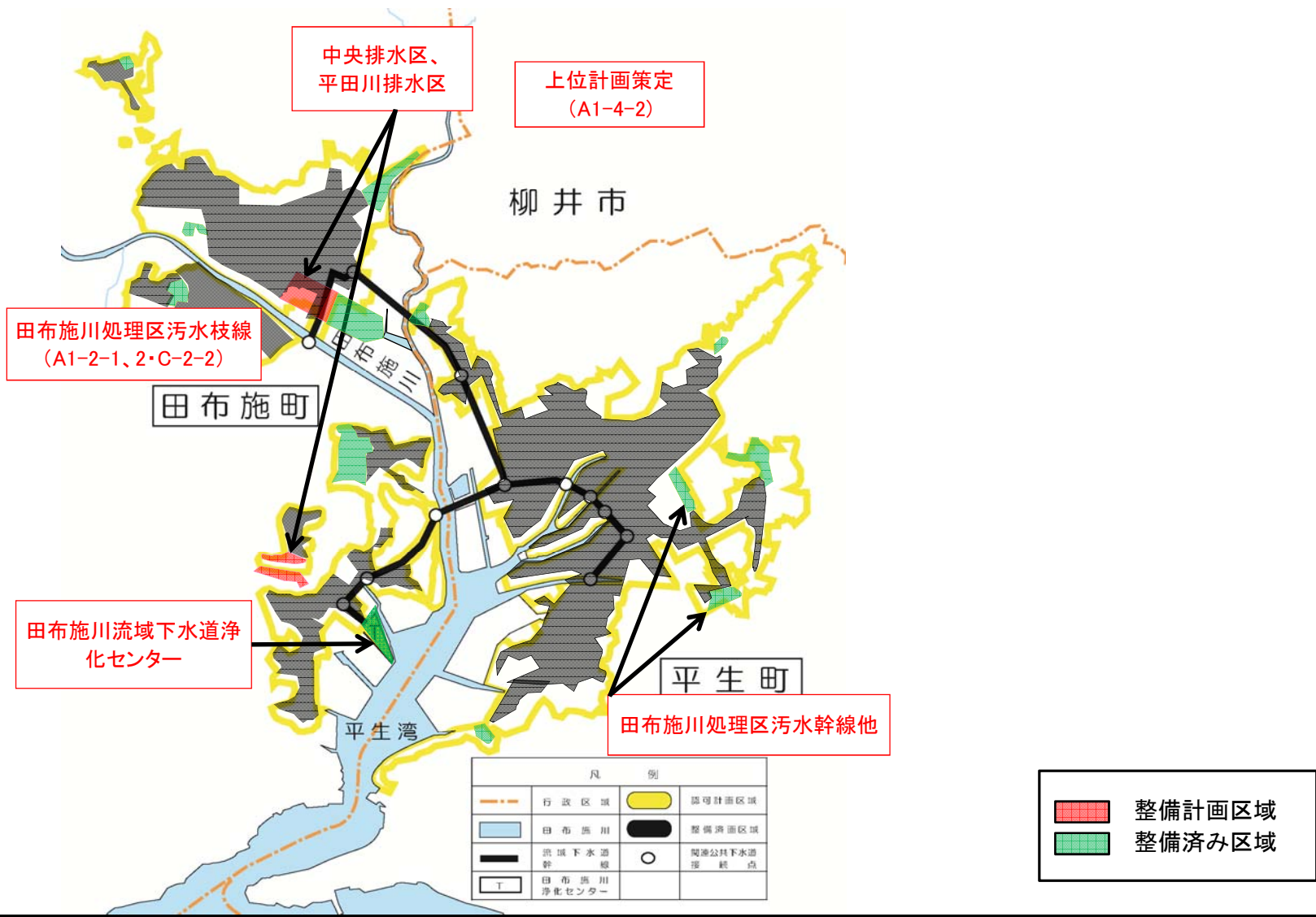
2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・久賀・大島処理区（周防大島町）において、処理場、汚水幹線及び枝線の整備により、下水道の供用開始予定エリアの整備率が向上した。</li> <li>・田布施川処理区（田布施町、平生町）において、処理場及び汚水管を整備した結果、トイレを水洗化することや雑排水の垂れ流しがなくなることで、生活環境が改善できる人口が増加した。</li> <li>・中央排水区、平田川排水区（田布施町）において、雨水管渠の整備により、雨水整備率が向上し、雨水を速やかに排除することが可能となった。</li> <li>・広島湾西部水域総計画、山口県汚水処理施設整備構想、周南流域・田布施川流域下水道事業計画を更新し、社会情勢の変化等に適応した計画的な下水道事業の執行が可能となった。</li> </ul>			
II 定量的指標の達成状況	定量的指標	最終目標値	最終実績値	目標値と実績値に差が出た要因
	指標①（下水道全体計画の整備率（周防大島町久賀・大島処理区））	8.4%	8.4%	・効率的な事業執行に努め、目標を達成した。
	指標②（下水道処理人口普及率（田布施町））	48.2%	48.2%	・効率的な事業執行に努め、目標を達成した。
	指標③（田布施町中央排水区・平田川排水区雨水整備率）	3.0%	3.0%	・効率的な事業執行に努め、目標を達成した。
	指標④（下水道処理人口普及率（平生町））	60.3%	60.3%	・効率的な事業執行に努め、目標を達成した。
指標⑤（上位計画策定率（山口県））	100.0%	100.0%	・効率的な事業執行に努め、目標を達成した。	
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況（必要に応じて記述）				

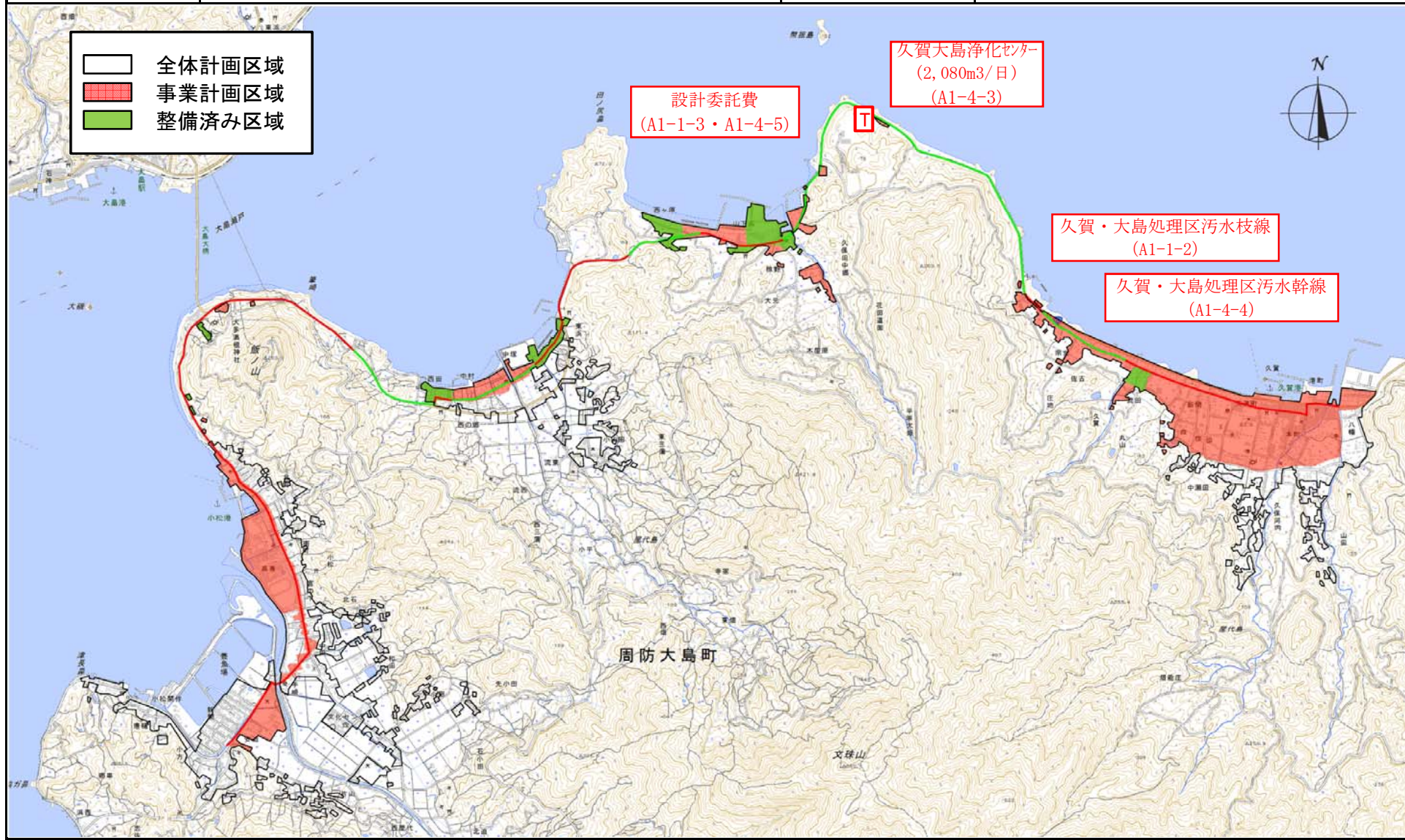
3. 特記事項（今後の方針等）

- ・久賀・大島処理区の早期供用開始に向け、引き続き処理場、汚水幹線及び枝線の整備を実施し、住民の快適な暮らしと水環境の改善を図る。
- ・田布施町、平生町の下水道を利用できる人口を増加させるため、引き続き汚水管の整備を実施し、住民の快適な暮らしと水環境の向上を図る。
- ・浸水被害を軽減させるため、引き続き雨水管渠の整備を実施し、水害に強い都市を作るとともに、安心安全な市民生活の確保を図る。
- ・策定した上位計画に基づき、引き続き適切な下水道事業の執行を図る。

計画の名称	快適な生活環境と美しい水環境を創造するやまぐちの下水道整備の推進		
計画の期間	平成25年度 ~ 平成29年度 (5年間)	交付対象	山口県、周防大島町、田布施町、平生町



計画の名称	快適な生活環境と美しい水環境を創造するやまぐちの下水道整備の推進		
計画の期間	平成25年度 ～ 平成29年度 (5年間)	交付対象	山口県、周防大島町、田布施町、平生町



この地図は、国土地理院の地理院地図(電子国土Web)を基に作成したものである。